費用（授業料や教材費）は広島県が負担！

広島県の

研究活動のための日本語を本気で学びたい留学生は

広島県日本語高等研修でトレーニングできます！

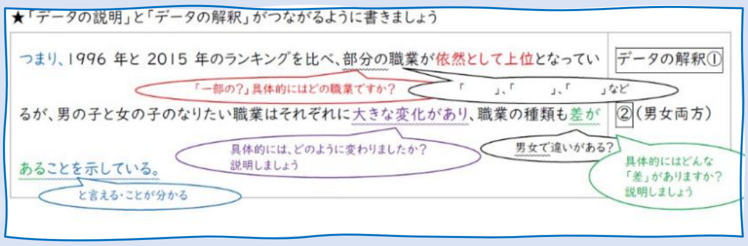
日语论文写作・学术发表辅导课 아카데믹 일본어 레슨 *Academic Japanese*

半年プログラム(10月～翌年3月)

週1~2回の少人数制の授業を受けて

研究活動で必要な日本語のスキルを しっかり身につけることができる！

自分の課題や問題点を詳しく知って、改善することができる！



フィードバック例

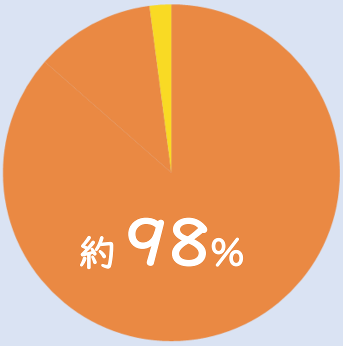
単に学びより、**実践の機会がある**ことは重要です。**やらないと分からないことが多い**です。（2023年度）

論文の構成をしっかり勉強しました。知識を自分のものにし、後も自由に使えるようになりました。（2024年度）

発表の録画を見て、**自分の不足を意識**しながら**分析する**ことがすごくよいと思います。その後、先生方から、どのようにやったらもっとよくなる意見もいただきました。いままで、このような自分の発表を直面する機会がありませんでした（2022年度）

情報整理が必要で、相手が分かるように、工夫して準備するべきだということが分かりました。（2023年度）

＼修了生の声／



修了生の約9割以上が研修に満足！

※2018-2024年度までの高等研修の研修生に対して研修修了時に行ったアンケートにおける研修満足度(5段階)での評価「5」「4」の割合

後期の内容は実践向けなので、**発表のテクニック**をいっぱい勉強しました。**論文の仕組み**はさらにすっきりさせられました。**出典の示し方**も研究活動に役立ちます。（2023年度）

論文の構成図を意識しながらレジュメを書きます。読解の授業で学んできたレジュメやスライドの作り方がとても役に立ちます。これらの授業を通して、**今後自分も独自で(自力で)いい発表ができる自信を持つ**ようになりました。（2022年度）

聞き手目線を意識できるようになりました。聞き手がわかりやすい発言や文章にするように心がけるようになりました。（2024年度）

論文の書き方と発表の仕方を学んだ上に、練習の機会もたくさんありました。それに、**チームワーク**もできて、**自分の能力のあるところ**と**不足のところ**も見つけました。（2022年度）

半年プログラム(10月～翌年３月)

Ⅰ. 研修について

- 研修期間：2025年10月6日(月)～2026年３月６日(金)

  ※期間中、水曜か木曜のどちらかに来られればOKです。詳しくは「半年プログラム 申込書」をご覧ください。

- 授業時間：午前の授業…9：30～12：20、午後の授業…13：30～16：20
- 募集人数：10人
- 研修内容：このパンフレットの３ページを見てください。

  ・必修科目…2科目(「論文作成」/「聴解・発表」)

  ※水・木曜日に開講します。必ずどちらかの日に受講してください。

  ・選択科目 …2科目(「文法」/「論文読解・要約・引用・レジュメ・スライド作成」)

  ※月・火曜日に開講します。できるだけ受講してください。

- 研修費用：研修の授業料・教材費は、広島県が負担します(交通費・宿泊費・食費などは自己負担)。

Ⅱ. 事前の試験について

- この研修を受講するために、(公財)ひろしま国際センターが行う日本語能力判定試験を受験してください。
- この試験で、受講可能な日本語の基礎力があるかどうかを判定し選抜します。必ず試験を受けてください。

  試験日：**2025年8月30日(土)筆記、8月31日(日)面接**

  試験会場：ひろしま国際プラザ(東広島市鏡山3-3-1 サイエンスパーク内)

  ※時間などの詳細は、申し込み後にE-mail等でご連絡します。

Ⅲ. 申し込み方法等について

「半年プログラム 申込書」を、8月17日(日)までに、E-mailか郵送で出してください。

申し込み先は、「半年プログラム 申込書」を見てください(ホームページからダウンロードできます)。

※ 申し込み後、必ず、受け取り確認の連絡をメール等でしています。
もし数日たっても確認の連絡がなければ、届いていない可能性がありますので、お問い合わせください。

※ この研修の出席状況や授業態度、成績表等を指導教官の先生にお知らせすることがあります。この点についてご理解の上、お申し込みをお願いいたします。

Ⅳ. 応募資格・受講決定の取り消し等について

- 以下の資格をすべて満たしている方が、応募できます。

  ・広島県内の大学院に在籍している留学生の方、もしくは広島県内の大学（高等専門学校を含む）に在籍している大学院進学希望の研究生、学部留学生(4年生)の方で、原則、40歳未満の方

  ・主な指導教官(ゼミの先生など)から、この研修への参加許可が得られる方

  ・日本語能力試験(JLPT)のN1、もしくはN2合格、あるいはそれと同程度の日本語能力のある方

- ひろしま国際センターが行う事前の試験に合格し、研修を受けられることになっても、以下の①～⑥のいずれかに該当する場合、研修生としての受講決定を取り消します。

  ①必要書類が提出されない、提出した書類に嘘が書かれているなど、不正があった場合

  ②大学を長く欠席したり、休学・退学したりした場合

  ③研修期間中

  ・欠席が多く、全時間の2/3以上の出席ができないと分かった場合(この研修は、原則、全日程参加となっています。全日程参加できない場合、受講資格が取り消される場合があります)

  ・研修を受ける意欲がとても低い場合(例：毎時間寝ている・課題を提出しない等)

  ・非常に成績が悪い、修了試験を受験しない等のことがあった場合

  ・他の研修生に、悪い影響があるようなことをした場合

  ④誓約書（研修受講が決まってから書きます）にあることを守らなかった場合

  ⑤健康上の理由で、研修を続けるのが難しい場合

  ⑥その他、理由がないのに、県やひろしま国際センターの指示を守らない場合

半年プログラム

必修科目（水曜 or 木曜）
①「論文作成」②「聴解・発表」

選択科目（月曜 or 火曜）
③「論文読解・要約・配布資料・スライド作成」
④「文法」

前期：基礎編（10－12月）

やってみる
▼
振り返る
▼
もう一度 挑戦！

論文作成

メモの取り方・発表

論文読解

要約・引用

中間課題

実践に 挑 戦！

中間課題論文作成＆発表

要旨作成

後期：実践編（1－3月）

振り返る
▲▼
より実践的に
練習！

論文作成

質疑応答・発表

論文読解

配布資料作成

スライド作成

最終課題

研究活動の
シミュレーション

最終課題論文作成＆最終発表会

要旨・配布資料作成

文法整理

申込用紙ダウンロードはこちら ▶▶▶

■申し込み・問い合わせ

Mail： hicc24@hiroshima-ic.or.jp
Tel ： 082-421-5900
担当： 松田・雨宮
ひろしま国際プラザ（東広島市鏡山 3-3-1 サイエンスパーク内）

公益財団法人ひろしま国際センター HIROSHIMA INTERNATIONAL CENTER
https://hiroshima-hip.or.jp/
facebook.com/higashihiroshima.hip
@hip_iplaza
@hip_higashihiroshima